

近畿中国局フォレスターNEWS



福井森林管理署 会議室



福井森林管理署 会議室

県と地域林政連絡会議を開催（福井県）

福井森林管理署と福井県は、9月9日に福井森林管理署会議室で、地域林政連絡会議を開催しました。会議では、国有林から、近畿中国森林管理局の重点取組事項、福井森林管理署の概要と平成28年度事業の予定ほかについて説明、福井県から、県の林業施策について説明がありました。

福井県からは国有林に対し、①鳥獣害対策(シカ被害)に対しての目に見える取組の強化、②国有林における国産材(県産材)の柱材生産への拡大、③木質バイオマス発電へのC材の安定供給に対しての協力、④県内の国関係施設における県産材のPR利用、⑤国の予算・事業に関する情報提供などについて要望がありました。

さらに、福井県からは平成28年度新規事業の「ふくい林業カレッジ研修事業」について説明がありました。この事業は、新卒者などの若い世代を中心に全国から林業就業希望者を募り、人材育成を行うものです。

最後に、早生樹(センダン)育成試験の協力・連携については、国と県との連携により、福井県における早生樹の森林施業技術の構築を目指し取り組むこととしました。

市への技術的援助に向けた取組（島根県）

島根森林管理署は島根県と打合せを行い、雲南市を重点取組地区としました。この重点取組地区の取組として、9月15日に飯石森林組合雲南事業所で、雲南市に設定している深野地域森林共同施業団地内の支援事業について、関係者間の第3回目となる打合せ会議を行いました。今回は、島根署、雲南市、飯石森林組合から、担当者レベルの5名の出席がありました。

打合せでは、重点取組事項として、森林共同施業団地内にある、①雲南市信託林への新規路網整備、②民有林分収造林地の事業計画と隣接する国有林へアクセスする路網の整備、③雲南市信託林内の事業計画の作成、④官行造林地内に介在する雲南市信託林の現況調査、⑤周辺地域の水源林としての官行造林地の森林整備等について検討することが申し合わされました。

また、雲南市が行っているバイオマスボイラー事業への燃料提供について、安定的で効率的な供給体制の確立に向けて検討していくこととしました。

島根署は今後も連絡調整を行い、関係者間の連携した重点取組地区での取組を進めていきます。

※重点取組地区とは、府県と署等の森林総合監理士(フォレスター)等が連携して、技術的援助やその他の必要な協力を重点的に行うために設定した市町村のことをいいます。こうした市町村への技術的援助等をフォレスター活動といいます。※森林整備推進協定等を締結し、路網の整備や間伐等を国有林と民有林が連携して実施する団地(森林共同施業団地)の設定を行っています。



重点取組地区担当者打合せ会議



重点取組地区担当者打合せ会議

林野庁
近畿中国森林管理局
技術普及課



国民の森林・国有林

TEL: 06-6881-3524 FAX: 06-6881-2055
URL: <http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>
〒530-0042 大阪市北区天満橋1丁目8-75

編集後記

10月2日に「水都おおさか森林の市2016」が近畿中国森林管理局とその周辺で開催されました。当日、金木犀、月桂樹、いろは紅葉、花水木の4種の苗木を無料配布しました。中でも金木犀は、2016ミス日本みどりの女神の手から参加者に渡されました。最近、道を歩いていると家の庭先で咲いている金木犀のオレンジ色の花の香りに、秋を感じるがあります。